

三月

第13号

R6.3.22

学校だより

柏市立柏第二中学校

柏市弥生町6-6
TEL 04-7164-5770
FAX 04-7166-1908

〔ホームページ〕 <https://kashiwa.ed.jp/dai2-j/> 〔e-mail〕 dai2-j@kashiwa.ed.jp

学校としての1年間が終わります。この1年間で新型コロナウイルスの影響もほとんどなくなり、以前のような学校の活動に戻りました。校外学習や林間学校、修学旅行などの学年行事でも制限なく、また、体育祭や文化祭、三年生を送る会など学校全体の行事も一堂に会して行うことができました。

先日、第68回卒業証書授与式が行われ、320名の卒業生が柏二中を巣立っていきました。会場の関係で在校生には先輩の晴れの姿を見てもらえずにお別れとなってしまいましたが、各御家庭最大2名の保護者のご参列をいただき立派な卒業式を挙行できました。

この1年間、柏二中の教育活動をはじめ、様々なPTA活動へのご理解・ご協力・ご支援いただき誠にありがとうございました。来年度もよろしくお願ひいたします。
(校長：今井 敦)

行事予定

令和6年度のおもな予定 ※予定は変更になることがあります

- [4月] 5(金) 着任式・始業式 9日(火) 給食開始
10(水) 入学式 17(水) 新入生歓迎会 25(木) PTA総会
[5月] 16(木)~18(土) 林間学校 [6月] 11(火)~13(木) 修学旅行
[7月] 19(金) 終業式 [9月] 2(月) 始業式 21(土) 体育祭
[10月] 23(水) コーラスフェスティバル
[12月] 23(月) 終業式 [1月] 7(火) 始業式
[2月] 18(火)・19(水) 千葉県公立高校入試
[3月] 卒業式(※未定) 24(月) 修了式

大会や学習等の結果

敬称略

◎柏市中学校春季バレーボール大会 男子 優勝 女子 第3位

◎千葉県中学校選抜体重別柔道大会

73kg級 第3位 福盛 倅一

◎関東中学校選抜卓球大会 女子団体 予選リーグ惜敗

○千葉県中学校木工工作作品展 (奨励賞) 高木 恭花

○千葉県議会児童生徒表彰 片岡 優 (レスリング)

○柏市教育奨励賞 山下 みなみ・岩立 大樹・渡邊 奈々美

○柏市スポーツ顕彰 片岡 優 (レスリング)

8日(金)に第68回卒業式を無事に行うことができました。式中に卒業生代表の江波戸さん・小川さんが読み上げた「卒業のことば」を掲載します。1・2年生のみなさんにも読んでいただき卒業生の思いを今後の学校生活に活かしてほしいと思います。

卒業の言葉

ああ あの街で生まれて 君と出会い たくさんの思い抱いて 一緒に過ごしたね

三年前。私たちは期待と不安を胸に抱え、この二中に入学しました。数か月前までいた小学校とはまるで違う環境の中で、新しい仲間、先生と過ごす毎日はとても新鮮でした。自分たちにとって何もかもが大きい中学校で、自分たちだけで動く自立した先輩方はとてもかっこよく見えたことを今でも鮮明に思い出します。中学校生活のはじめの一年だったため、予想より大変な勉強、活発な部活や行事に驚かされながらも、まだ中学校生活に慣れることに精一杯で、とても短く感じる一年でした。

二年生になると、新しいクラスとなり、すぐに林間学校がありました。マザー牧場での散策や鴨川市シーワールドでの班行動を通して、友達と協力することや、臨機応変に行動することの大切さを学びました。まだ新クラスに慣れない中で、絆を深め、団結する良い機会となり、また、中学校生活の大きな思い出の一つにもなりました。一方で、部活動や委員会では、今までお世話になっていた先輩方が引退して、次は自分たちが学校の顔として引っ張っていかなければならないという自覚が生まれました。

そして、最高学年の三年生。二年前を自分たちもこうなれるのかな、と憧れていた先輩に今度は自分たちになり、大きな背中の後輩たちを引っ張る存在になりました。そして、あっという間の中学校が終わりかと、時の流れの早さを感じているうちに、修学旅行がやってきました。みんなで宿泊できる最後の機会ということで、一人ひとりが役割を担い、計画もしっかり立てて、最高の思い出を作ろうと一致団結した一体感は忘れられません。実際に複雑な街を班員と一緒に行動し、人が多い観光名所を計画どおりに回るのは、想像以上に難しく、うまくいかないこともありましたが、とても良い経験となったと思います。

中学校生活最後の体育祭。自分たちが入学してから、コロナの影響で大きな行事を満足にできなかったこともあり、待ちに待った体育祭は最高の盛り上がりでした。赤白お互いに切磋琢磨し、身体の内側から熱がこみあげてくる、あの感覚。これが本当の柏二中の行事だと、強く実感しました。しかし、その裏ではたくさんの苦労がありました。真夏の暑い中たくさん競技の練習をし、女子においては、ダンスを一から自分たちで作りました。さらには学級閉鎖も起こり、本番を無事に迎えられるか不安でいっぱいでした。そのような壁を乗り越えたうえでの最高の舞台は、全員の心に深く刻み込まれたことでしょう。

最後に、最高の歌声を響かせようと意気込んだコーラスフェスティバル。始めはバラバラだった歌声も一生懸命練習に励み、お互いにアドバイスしながら一つの合唱を作りました。クラスのみで合唱したときの感動は特別なものだと思います。それでは、聞いてください。心を一つに私たちが作り上げた歌声を……。 (次へ)

挿入歌「群青」

在校生の皆さん、卒業式はまだまだ先のことだと思っているかもしれませんが、しかし、卒業はあっという間に来ます。どうか一日一日を大切に過ごしてください。これから辛いこと、苦しいことがたくさんあると思います。そのときはぜひ、友達や先生、家族に頼ってみてください。きっと助けてくれるはずです。そして、次は自分が誰かを助けられるような人になってください。これからの二中を、よろしくお願いします。

学びの楽しさを教えてくれた先生、優しく接してくれた先生、迷惑をかけたことも多かったと思います。それでも優しくときには厳しく私たちを導いてくださり、ありがとうございました。先生方が教えてくださったことを胸に、これからもっと成長していきます。

二中で出会った仲間たち、たくさんの楽しい思い出をありがとう。この思い出は一生の宝物です。これから進む道はそれぞれ違うけれど楽しく笑いあったこの日々を忘れません。

そして、お父さん、お母さん、十五年間私たちを育ててくれてありがとう。なかなか素直になれないことが多かったけれど、今こうして卒業を迎えます。まだまだ未熟な私たちを、これからも温かく見守ってください。立派な大人になって、次は私たちが支えます。

今日で柏二中の生活が終わりますが、今まで出会った人、これから出会う人に感謝を持って、自分の道を進んでいきたいと思います。次、もしまた会えたら、幸せだと言いつける人生を送りたい。そんな強い気持ちを心に刻み、中学校という一つの道をゴールした今、新たな道への第一歩を踏み出します。

きっと また会おう あの街で会おう 僕らの約束は 消えはしない 群青の絆

令和六年三月八日 卒業生代表 江波戸 蒼史・小川 実桜

